

○植物採集覚書(其十八)(奥山春季) Shunki OKUYAMA: Tentative list of plants for collectors (18)

近 畿 地 方

○伊吹山(滋賀, 岐阜県境)

原標本植物 *Geranium Reimii* Franch. et Sav. [ゲンナイフウロ] Enum. Pl. Jap. 2: 304 (1879). *Spiraea nervosa* Franch. et Sav. [イブキシモツケ] l. c. 331. *Gnaphalium pterocaulon* Franch. et Sav. [ヤハズハハコ] l. c. 405. *Mitella stylosa* Boiss. [チャルメルソウ] Bull. Herb. Boiss. 5: 688 (1897). *Ligusticum ibukiense* Yabe セリモドキ Rev. Umb. Jap: 68 (1902). *Viola ibukiana* Makino ヒメキクバスミレ 植雑 19: 106 (1905). *Spiraea japonica* var. *ibukiensis* Makino ヒメシモツケ l. c. 120 (1908). *Euphrasia Iinumae* Takeda コゴメグサ Kew Bull. (1912) 194. *Geranium Kramerii* var. *Iinumai* Nakai フシダカフウロ 植雑 26: 261 (1912). *Sasa Tsuboiana* Makino ツボイザサ, イブキザサ 植雑 26: 23 (1912). *Gymnadenia ibukiensis* Makino イブキチドリ 草才図説 ed. 3, 4: 1215, pl. 1104 (1913). *Rubus edulis* Koidz. ヤブアライチゴ 植雑 28: 283 (1914). *Thymus Przewalskii* var. *laxa* Nakai イブキジャコウソウ 樹木誌 1: 360 (1922). *Poa ibukiana* Koidz. イブキシモソモ 植雑 37: 52 (1923). *Fraxinus longicuspis* var. *latifolia* Nakai イブキアオダモ 植雑 41: 510 (1927). *Pulsatilla cernua* var. *plena* Mak. フキズメオキナグサ 植研 7: 13 (1931). *Cirsium ibukiense* Nakai ミヤマコアザミ (イブキアザミ) 植雑 46: 623 (1932). *Festuca parvoigluma* var. *breviaristata* Ohwi イブキトボシガラ 植分 2: 163 (1933). *Sasa scytophylla* Koidz. フシゲイブキザサ 植分 3: 26 (1934). *Aconitum crassipes* Nakai アシプトウズ 植雑 49: 500 (1935). *A. ibukiense* Nakai イブキウズ l. c.: 502. *A. chrysopilum* Nakai イブクレイジンソウ l. c.: 579. *Arabis gemmifera* var. *alpicola* Hara イブキハタザオ 植研 12: 900 (1936). *Cirsium Buergeri* var. *araneosum* Kitam. Comp. Jap. 1: 95 (1937). *Dianthus superbus* var. *longicalycina* f. *albiflorus* Honda 白花カワラナデシコ 植雑 52: 140 (1938). *Euphorbia pekinensis* var. *ibukiensis* Hurusawa イブキタイグキ 植研 16: 639 (1940). *Hosta ibukiensis* Araki イブキギボウシ 植分 11: 325 (1942). *H. Takahashii* Araki シチゾウギボウシ l. c.: 327. *Corydalis lineariloba* var. *ovalioloblonga* Ohwi 植分 11: 263 (1942). *Hosta crassifolia* Araki アツバギボウシ 植分 12: 118 (1943). *Veronica sibirica* var. *humilis* Nakai イブキクカイソウ 植研 19: 7 (1934). *Taraxacum elatum* var. *ibukiense* Kitam. イブキタンポポ Jap. Journ. Bot. 13-4: (1948).

植物 [羊] エゾヒメクラマゴケ, スギラン, チャセンシダ, カミガモシダ, イチヨウシダ, テバコワラビ, サトメシダ, オオバヒロバイヌワラビ, クモノスシダ, オオヒ

メワラビ, オオヒメワラビモドキ, イワイタチシダ, イブキシダ, ヒメサジラン, ヒロハヤブソテツ, メヤブソテツ, カラクサシダ, オシャグジデンダ, ツルデンダ。〔裸〕ネズ。〔単〕ホガエリガヤ, タツノヒゲ, ミチシバ, カリヤス, カリヤスモドキ, イブキスカボ, ショウジョウスゲ, アズマスケ, オクノカンスゲ, ニシノホンモンジスケ, オオハンゲ, ザゼンソウ, コバイモ, ヒメアマナ, キバナノアマナ, ササユリ, ホソバナノアマナ, ワニグチソウ, ヒメイズイ, オモト, マルバサンキライ, ハナゼキシヨウ, ナツズイセン, ナツエビネ, ツチアケビ, ムカゴソウ, サギソウ。〔離〕ヨグソミネバリ, アサダ, ブナ, ツクバネガシ, オヒョウ, ミヤマイラクサ, マツグミ, ウスバサイシン, ヤマトグサ, カツラ, イチリンソウ, サンリンソウ, セツブンソウ, ミスミソウ, スハマソウ, サバノオ, シギンカラマツ, キンバイソウ, サンカヨウ, ハスノハカズラ, タムシバ, カナクキノキ, ヤマブキソウ, スズシロソウ, エゾハタザオ, ヤマガラシ(イブキガラシ), キバナノハタザオ, ワサビ, ギンバイソウ, ウラジロウツギ, チャルメルソウ, ヤブサンザシ, ヤグルマソウ, リンボク, ジャケツイバラ, ユクノキ, キバナノレンソウ, イタチササゲ, イブキノエンドウ, ヒナノキンチャク, ヒメフウロ, ハクサンフウロ, ミツバフウロ, ユズリハ, ヤマアイ, コバンキ, フッキソウ, ソヨゴ, クロソヨゴ, フウリンウメモドキ, サワダツ, オオコマユミ, ヒトツバカエデ, コミネカエデ, メグスリノキ, トチノキ, イソノキ, イブキスミレ, スミレサイシン, オニシバリ, マメグミ, イブキボウフウ, トウキ。〔合〕オオイワカガミ, イワナシ, アカモノ, バイカツツジ, ホンシャクナゲ, モチツツジ, サラサドウダン, タンナサワフタギ, ハシドイ, アケボノソウ, テイカカズラ, クサタチバナ, フナバラソウ, タチガシワ, ルリソウ, カリガネソウ, ジャコウソウ, ミカエリソウ, クロバナヒキオコシ, マネキグサ, レモンエゴマ, イガホオズキ, ハシリドコロ, オオバミゾホオズキ, ルリトラノオ, ヒヨクソウ, オオキスタソウ, イワツクバネウツギ, オオヒョウタンボク, コウグイスカグラ, ハヤザキヒョウタンボク, ムシカリ, タニウツギ, カノコソウ, マツムシソウ, ミヤマニガウリ, ソバナ, シデシャジン, ヤマヨモギ, ゴマナ, タイミンガサ, マアザミ, オタフクアザミ, オタカラコウ, クルマバハグマ, ヒメヒゴタイ, キオン, ヤマボクチ, カンサイタンポポ, セイタカタンポポ。

#### ○ 藤原岳 (三重, 滋賀県境)

原標本植物 *Mitella leiopetala* Ohwi et Okuyama タキミチャルメルソウ 科博研報 33: 112 (1953).

植物 〔羊〕ミズスギ, スギラン, イチョウシダ, イワヒメワラビ, イワヘゴ, オオバショリマ, オオバナハチジョウシダ, オオヒメワラビ, オオヒメワラビモドキ, オサシダ, オシダ, オシャグジデンダ, クモノスシダ, コタニワタリ, サイコクベニシダ, ヒカゲワラビ, ミヤコヤブソテツ, ミヤマイタチシダ, ミヤマノコギリシダ, ミヤマベニシダ。〔裸〕チャボガヤ。〔単〕ハイチゴザサ, ムカゴツズリ, ミヤマジュズスケ,

アズマズグ、ニシノホンモンジズグ、オオハンク、ヒメニラ、キミカゲソウ、カタクリ、アワコバイモ、キバナノアマナ、キンコウカ、オオバオウセイ、ヒロハノアマナ、ヒナノシャクジョウ、イワチドリ、ナツエビネ、トケンラン、ツチアケビ、ベニカヤラン、ムカゴトンボ、ツレサギソウ、クモラン、ヒトツボクロ、ヤマトキソウ。〔離〕ミヤマイラクサ、ウスバサイシン、スエヒロアオイ、スズカカンアオイ、ヒメカンアオイ、フタバアオイ、ヤマトグサ、ヤマグルマ、フクジュソウ、イチリンソウ、キクザキイチリンソウ、アズマイチゲ、キクバオウレン、セリバオウレン、バイカオウレン、セツブンソウ、ミスミソウ、トウゴクサバノオ、ヤマシャクヤク、シギンカラマツ、ナンテン、タムシバ、ヤマブキソウ、スズシロソウ、ツルタガラシ、ユリワサビ、ワサビ、ウラジロウツギ、ヤブサンザシ、ヤグルマソウ、キンキマメザクラ、ヤマイバラ、イブキシモツケ、イワシモツケ、ニワフジ、エビラフジ、ヒメフウロ、マルミノウルシ、コバンノキ、ツゲ、フウリンウメモドキ、カジカエデ、メグスリノキ、コショウノキ、セリモドキ、フキヤミツバ。〔合〕ベニドウダン、シロヤシオ、バイカツツジ、ハシドイ、タカクマヒキオコシ、ジャコウソウ、マネキグサ、ハシリドコロ、コゴメグサ、ムラサキミミカキグサ、レンブクソウ、オオカニコウモリ、オオオタカラコウ、サワギク、キクバヤマボクチ。

### ○ 高野山 (和歌山県)

原標本植物 *Chrysosplenium calicitrappa* Franch. [キシウネコノメ] Bull. Soc. Philom. Palis ser. 8, 2: 104 (1890). *Brachyelytrum japonicum* Hack. コウヤザサ 植雑 11: 444 (1897) (nom. nud.)=*B. erectum* var. *japonicum* Hack. in Bull. Herb. Boiss. 1899: 647. *Calystegia japonica* var. *albiflora* Makino 白花ヒルガオ 植研 3: 1 (1926). *Polygala Reimii* var. *angustifolia* Makino ナガバカキノハグサ l. c.: 18 (1926). *Elaeagnus Numajiriana* Makino コウヤグミ l. c.: 20 (1926). *Asarum Koyanum* Makino コウヤカンアオイ l. c. 7: 20 (1931). *Isopyrum Numajirianum* Makino コウヤシロカネソウ l. c. 11 (1931). *Sasamorpha gracilis* Nakai キシウズズ 植雑 46: 38 (1932). *Meehania montis-koyae* Ohwi オチフジ 植分 2: 107 (1933). *Taraxacum Numajirii* H. Koidz. コウヤタンポポ 植研 9: 364 (1933). *Mazus Miquelii* var. *rotundifolius* f. *pictus* Nakai コウヤサギゴケ 植雑 48: 783 (1934). *Chrysanthemum Kurwashimae* Kitamura リュウノウカンギク 植研 11: 168 (1935). *Arundinaria Koboi* Nakai コウボウザサ 植研 11: 806 (1935). *A. koyana* Nakai, コウヤズマザサ l. c.: 807 (1935). *A. Yonosukei* Nakai ヨウノスケザサ l. c.: 808 (1935). *Sasa adstricta* Koidz. ヒメヨウノスケザサ 植分 5: 198 (1936). *S. sacrosancta* Koidz. ホソバヨウノスケザサ l. c.: 201 (1936). *Clematis japonica* var. *obvallata* Ohwi コウヤハンショウズル 植分 7: 46 (1938). *Polystichum pseudo-Makinoi* var. *ambiguum* Tagawa イノデモドキ 植分 5: 258 (1936). *Styrax japonica* var.

*augustifolia* Koidz. ホソバエゴノキ l.c. 10: 55 (1941).

植物〔羊〕オオハナワラビ, アオホラゴケ, コウヤコケシノブ, キヨスミコケシノブ, コガネシノブ, ホソバコケシノブ, イヌチャセンシダ, クルマシダ, ホウビシダ, アオガネシダ, ホソバインヌワラビ, トガリバインヌワラビ, ミヤマメシダ, タニインヌワラビ, ヤマイヌワラビ, クモノスシダ, ハコネシケチシダ, ウスヒメワラビ, イワヤシダ, ヒカゲワラビ, オオヒメワラビ, クラガリシダ, オオクジャクシダ, マルバベニシダ, ミヤマクマワラビ, イワヒメワラビ, ヒメサジラン, イワヤナギシダ, イシカグマ, ヤノネシダ, コタニワタリ, カラクサシダ, オシャグジデンド, アオネカズラ, ミヤマノキシノブ, ホテイシダ, アマクサシダ, ミドリカナワラビ, カタイノデ, シノブカグマ, シシラン, ナカミシシラン。〔裸〕イチイ, ウラジロモミ, コウヤマキ, トガサワラ。〔単〕ホガエリガヤ, ヒロハノハネガヤ, カタスゲ, ヒナスゲ, ヤマジスゲ, アオテンナンショウ, ヒロハテンナンショウ, ムロウマムシグサ, ナベワリ, ソクシンラン, シライトソウ, キバナチゴユリ, ヒメアマナ, キバナノアマナ, シロバナショウジョウバカマ, ササユリ, ヒメユリ, マイズルソウ, ホソバノアマナ, キチジョウソウ, ヒメシャガ, ムギラン, コアツモリ, イチヨウラン, セキコク, ツチアケビ, マツラン, オニノヤガラ, ツリシュスラン, ムカゴソウ, ヒメノヤガラ, ダイサギソウ, セイタカズムシ, ヒメフタバラン, フウラン, ヒナラン, サギソウ, ヒトツボクロ, ショウキラン。〔離〕ノゲルミ, サンショウソウ, ツチトリモチ, ハルトラノオ, ヤマトグサ, マルミノヤマゴボウ, アオハコベ, カザグルマ, バイカオウレン, フクジュソウ, ミスミソウ, オオバメギ, ハスノハカズラ, カゴノキ, ケクロモジ, カナクギノキ, チャルメルソウ, オオチャルメルソウ, ズイナ, ヤハズアジサイ, コウヤミズキ, ヤマザクラ, モメンズル, ユクノキ, ミソナオシ, ナツフジ, キハダ, カキノハグサ, ツゲ, ナナメノキ, ネコノチチ, ヒナウチワカエデ, オオクマヤナギ, アマズル, ウラジロマタタビ, ヒコサンヒメシャラ, カツラギスミレ, エイザンスミレ, シハイスミレ, イイギリ, クストイゲ, コショウノキ, イヌトウキ, ホソバセントウソウ, ヒメノダケ。〔合〕ツクシシヤクナゲ, コバノミツバツツジ, ベニドウドン, クリンソウ, サクラソウ, クロバイ, コハクウンボク, イヌセンブリ, ムラサキセンブリ, ムラサキ, カリガネソウ, ミカエリソウ, マネキグサ, ヤマジソ, アオホオズキ, ハシリドコロ, オオヒキヨモギ, ヒヨクソウ, ヤマウツボ, キヨスミウツボ, イワギリソウ, オギノツメ, ミヤマムグラ, オオキスタソウ, イワツクパネウツギ, ウスバヒョウタンボク, ミヤマシグレ, ヤブウツギ, ナベナ, ミヤマニガウリ, テイショウソウ, テバコモミジガサ, ヤマジノギク, ヨシノアザミ, マアザミ, スイラン, コウヤボウキ, ヒメヒコダイ, クシバタンポポ (コウヤタンポポ)。

○ 那 智 山 (和歌山県)

原標本植物 *Torenia setulosa* Maxim. [シソバウリクサ] Mém. Biol. 12: 500 (1887).

*Aster tenuipes* Makino クルマギク 植維 **12**: 64 (1898); Kitam. Comp. Jap. **1**: 339 (1937). *Burmanna cryptopetala* Mak. シロシャクジョウ I.c. **27**: 3 (1913). *Carex multifolia* var. *g'aberrima* Ohwi ケナシミヤマカンスゲ 京大紀 B. **5-3**: 265 (1930). *Chionographis Koidzumiana* Ohwi チャボシライトソウ 植維 **44**: 565 (1930). *Pholystichum pseudo-aristatum* Tagawa コバノカナワラビ 植分 **1**: 91 (1932). *Carex nachiana* Ohwi キシュウナキリスゲ 植分 **2**: 104 (1933). *Pteris natiensis* Tagawa ヤワラハチジョウシダ 植研 **14**: 109 (1938). *Hosta montana* var. *transiens* F. Maek. ウツリギボウシ Gen. Hosta: 363 (1940). *Osmunda lancea* var. *latipinnula* Tagawa オオバヤシャゼンマイ 植研 **22**: 160 (1948).

植物 マツバラシ、ヒメハイホラゴケ、オオコケシノブ、オニコケシノブ、カラクサシダ、タキミシダ、アオガネシダ、トキワシダ、コウザキシダ、ヒノキシダ、クルマシダ、ハヤマシダ、ホウピンシダ、ウラボシノコギリシダ、カツモウイノデ、スジヒトツバ、イワヒトデ、タカノハウラボシ、シノブ、アミシダ、ヒカゲワラビ、ヒロハノコギリシダ、シロヤマシダ、コクモウクジャク、ミヤマノコギリシダ、イワヘゴ、ナチクジャク、ホオノカワシダ、ナガバノイタチシダ、イブキシダ、ヒロハアツイタ、ユノミネシダ、ツクシノキシノブ、ホングウシダ(ニセホングウシダ)、エダウチホングウシダ、クジャクフモトシダ、フジシダ、オオフジシダ、タカノハウラボシ、ハチジョウシダ、ナチシダ、オオカナワラビ、オトコシダ、シシラン。【裸】ヒメコマツ、カヤ。【単】ウエマツソウ、モロコシガヤ、イトスズメガヤ、ケタガネソウ、マルバツユクサ、ナベワリ、コオニユリ、オモト、ジョウロウホトトギス、チャボホトトギス、キンバイザサ、ハナミョウガ、ヒナノシャクジョウ、ナゴラン、マメズタラン、ミヤマムギラン、ナツエビネ、ムカゴトンボ、ナギラン、セキコク、オサラン、ツチアケビ、ツリシュスラン、イワチドリ、ダイサギソウ、ミズトンボ、ムヨウラン、コ克蘭、ボウラン、マツラン、カシノキラン、カヤラン、コオロギラン。【離】ツクバネガシ、イチイガシ、オオサンショウソウ、ヤマトキホコリ、ヤマモガシ、オオバヤドリギ、アツミカンアオイ、ヤマグルマ、キイセンニンソウ、ハスノハカズラ、コブシ、タムシバ、バリバリノキ、カゴノキ、カナクキノキ、イスガシ、フウロケマン、イシモチソウ、アワモリショウマ、ヤハズアジサイ、ズイナ、ヤシヤビシヤク、イスノキ、バクチノキ、リンボク、オオフユイチゴ、ホウロクイチゴ、シバハギ、ミヤマトベラ、ニワフジ、ヒガンハギ(ヤブハギ)、コカラスザンショウ、コバンノキ、カンコノキ、ツゲモチ、タマミズキ、ナナメノキ、ソヨゴ、サワダツ、ムクロジ、ヤマビワ、ウドカズラ、コバンモチ、ラセンソウ、クスドイダ、コショウノキ、ミヤマガンピ、コウヤグミ、カツラギグミ。【合】カイナンサラサドウダン、ベニドウダン、ホンシャクナゲ、カラタチバナ、オオマンリョウ、ミヤマコナスビ、モロコシソウ、ルリハコベ、トキワガキ、シロバイ、ミミズバイ、クロバイ、カンザブドウノキ、ホウライカズラ、アサマリンドウ、サカキカズラ、シダキソウ、

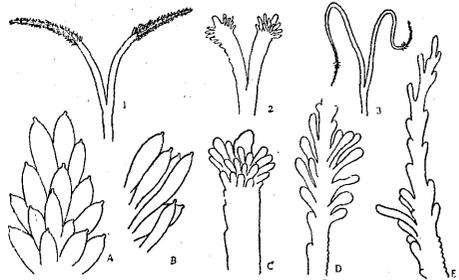
ハマクサギ, タニジャコウソウ, ミカエリソウ, アキチヨウジ, タカクマヒキオコシ, ヒメハッカ, オオヒキヨモギ, キヨスミウツボ, シシンラン (ナチソウ), オギノツメ, サツマルミノキ, シチヨウグ, ヒロハコンロンクワ, イナモリソウ, カギカズラ, モミジカラスウリ, テイショウソウ, クサヤツデ, ヨシノアザミ, キクバヒヨドリ, ハンカイソウ, タイキンギク, クマノギク. (国立科学博物館)

○ ベニバナボロギクの所属について (津山 尙) Takasi TUYAMA: Again on '*Erechtites missionum* Malme'

近着の Kew Bulletin no. 3 (1955) を見ると R. O. Belcher 氏がアフリカ及びマダガスカルに分布する *Crassocephalum* の一種が, 最近極東に広く雑草化したことを報じている。これが正に前報 (本誌 30 No. 4: 123~126) したベニバナボロギクであつた。小生はこれを *Erechtites* の一種であるとのみ思い込んでいて, 柱頭の形態を検査することを怠つていたのであつた。付図でその柱頭と *Erechtites* のそれとを比較すると全く異つたもので, 柱頭分枝の先端の所謂 appendage がベニバナボロギクでは長く伸びているのに反して, ダンドボロギクなど

*Erechtites* では極く短い。この部は Belcher 氏のいうように表皮性であつて, 中に柔組織を欠き, 氏によつて fused papillae といわれている部分である。また開花直前に花柱が雄蕊の筒内を伸び上げる時に花粉を掃き出すといわれている毛束 (collecting hairs) の形態はベニバナボロギクの方が発達が悪い。*Erechtites* では頭花の周辺に雌花, 内部に両性花があるが, *Crassocephalum* では全部両性花である。Belcher 氏によると *Crassocephalum* は Moench (1794) によつて設立されて以来, しばしば他属に合一され, 特に *Gynura* (Cassini, 1825) に合一されることが多く,

Vienna 会議以来 *Gynura* が *Crassocephalum* に対して保留名となつたために, その taxon の独立性が認識されることが少く, 僅かに S. Moore, Sprague, Muschler (*Senecio* の亜属 *Gynuroopsis* として) などによつて認められたに過ぎない。しかし初期にこ



Types of styles of three genera. 1, A, B. *Gynura japonica*. 1. style-arms  $\times 5$ . A. collecting hairs of style-arm apex  $\times 20$ . B. collecting hairs of lower part  $\times 20$ . 2, C. *Erechtites hieracifolia*. 2. style-arms  $\times 20$ . C. upper portion of style-arms with collecting hairs and appendage (fused papillae)  $\times 50$ . 3, D, E. *Crassocephalum crepidioides*? 3. style-arms  $\times 10$ . D. subapical portion of style-arms with collecting hairs  $\times 80$ . E. apical portion of style-arms with collecting hairs and long appendage (fused papillae)  $\times 80$ .